



2024年11月11日

各 位

会 社 名 株式会社シキノハイテック
代表者名 代表取締役社長 宮本 昭仁
(コード：6614、東証スタンダード)
問合せ先 取締役管理本部長 舛田 敏彰
(TEL. 0765-22-3477)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2024年11月11日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2024年5月14日に公表しました2025年3月期（2024年4月1日～2025年3月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正（2024年4月1日～2025年3月31日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円 銭)
前 回 発 表 予 想 (A)	7,475	385	380	270	61.00
今 回 修 正 予 想 (B)	6,715	155	150	130	29.38
増 減 額 (B-A)	△760	△230	△230	△140	△31.62
増 減 率 (%)	△10.2	△59.7	△60.5	△51.9	△51.8
(参 考) 前 期 実 績 (2 0 2 4 年 3 月 期)	7,091	604	639	509	115.23

2. 修正の理由

電子システム事業におけるバーンインボードを中心とする半導体後工程商材については、車載用半導体の市場在庫充足による生産調整局面が続き、受注が大きく減少している状況が継続しています。当事業年度の下期見通しについて見直した結果、受注回復状況に力強さが見られず、当初の想定より減収となる見込みとなりました。また、前事業年度に事業譲受した福島事業所での民生機器向けEMS事業においても、顧客製品の市況低迷により大幅減収となる見込みとなり、これらに加え、製品開発事業におけるカメラ製品も海外向けATM等の需要減少により減収が見込まれることとなりました。このような減収見込みのもと、利益面に関しても、経費削減に最大限努めるものの、労務費等を中心とする固定費の負担が作用し、当初の想定より大きく減益となる見込みとなりました。これらの結果、2025年3月期通期業績予想につきましては、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益をいずれも下方修正することとしました。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性がございます。

以 上